

よどむ
大淀



成年間
For Adult Only
未成年の購入および閲覧を
禁じます

困りました…

赤城さんだけでなく
加賀さんまでもが
戻らないなんて…

やはり
捜索隊を編成して
しかるべき捜査を
した方が…

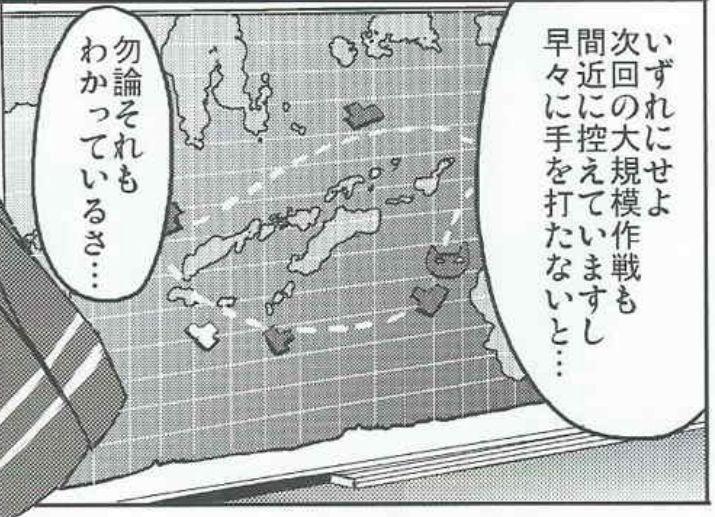
いや…
それは鎮守府内に
さらに動揺を
拡げかねない…

あの
加賀さんのことです

何か考えがあつての
事なのではないかと
私は思いますが…

いずれにせよ
次回の大規模作戦も
間近に控えていますし
早々に手を打たないと…

勿論それも
わかっているさ…



—とにかく
これ以上鎮守府の中に
動揺や不安が拡がることは
避けなければなりません

ここは
極秘裏に動いても
任務に支障のない人員…

この私が
直々に調査に向かいます

し…
しかしそれでは
艦隊の運営が…

大丈夫
ほんの少しの辛抱です

いや…
駄目だ

やはり大淀さんだけを
行かせる訳にはいかない

ですが
司令…

仮に
一航戦の二人が
どこかの誰かの罠に
かけられて捕らえられていたと
するにしてもだ

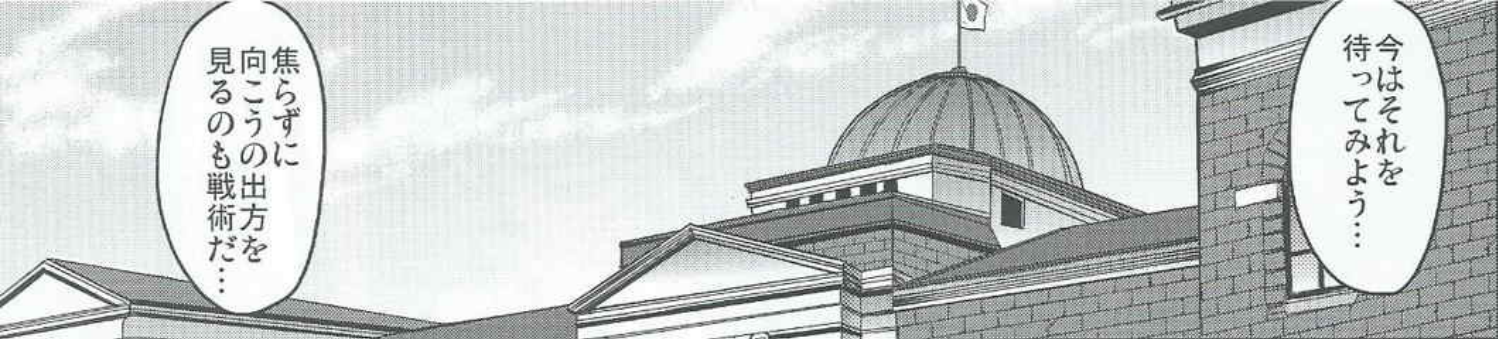
ただ留め置くにしても
それ相応の
代償を払わねばならないことは
我々もよく知る所…

資源物資…?

となれば
もし仮に我々を陥れるために
二人を鎮守府に還さずに
留め置いているならば
次に我々に要求することは
おそらく…

ああ…

ならば
そのタイミングで
我々を陥れようとしている
輩は必ず姿を現すはずだ





んんっ…?!

…動くな



つくづくお前の所の提督はボンクラだな

鎮守府の警戒も特段強化もせず逆に罠でも張ってるのかと思ってみれば…



たっ…

たすけてっ…



ひっ…

このままナイフを横に引けばお前の人生は呆気無くここで終了だ



フン…

動揺して
大声を出さなかったのは
褒めてやる

それとも
動揺しすぎて
声も出なかった
だけか？



まあいい

別にお前を
殺そうなんて
思ってたねえよ



お前も
大体の察しは
ついているんだろう？

わざわざ
俺がここにやってきた
理由くらい

そっ…
そんな…

私には
分かりません…

うちで預かってる
一航戦の事だと言え
分かってもらえるかな？

ひいっ…

いっ…

いやっ…

いっ

いっ

いっ

知っての通り
底なしの大食い連中を養うには
なかなか大変なことだな…

その辺を
何とかしてもらうために
お前さんに直々に
お伺いを立てに
来たってわけだ

遠征任務の資源収支や
艦隊運営計画に関しては
ボンクラ提督から
任されているだろう？

うっ…



だんああつ...
だめツ...

ちっ...
乳首そんなにつ...
いじられたらっ...

あんっ

ああつ!

はっ...

びん

ああつ!

クワッ
クワッ
クワッ

クワッ

クワッ

はっ!

はっ!

はっ!

おとなしく
こちらに資源をこっそり
横流ししてくれれば
あの二人の安全は
保証してやるよ

こっちもなるべくなら
自前で何とかしよう
思っているが
連中の底なしぶりに
資源の消耗も予想以上でな



ほう？

健気にも
抵抗するつもりか？

ゆっ…
誘拐犯に人質を
開放させないまま人質を
世話するのに必要な物を
さらに要求するなんて…

そんな馬鹿げた交渉事
まともに聞けるわけ
ないじゃないですか…



穏やかに交渉だけで
済めばこれ以上
お前に何かをするつもりは
無いんだが—

…？



あっ…?!



そういう考えなら
次の段階に移行せざるを
得ないようだな

なっ…
何を…？

あつ…
足の裏なんて…
なめないでえつ…!!

はああつ!

ひああつ?!

意外と
蒸れてるな

うあつ?!

ヌルッ
ヌルッ
ヌルッ

あつ…

やつ…

はつ…
恥ずかしいっ…

はあつ

尋問とか拷問の類は
何も苦痛や恐怖だけじゃ
ないんだぜ





イヤッ...

人間は苦痛に対しては
ブレーキがかかるように
出来ているが
こと快楽に関しては
そうは出来てなくてな

肉体的にいたぶって
悲鳴や苦痛に歪む顔も
悪くはないが...

じわじわ快楽の沼に
引きずり込むやり方の方が
時には
より効果的ってわけだ



なんだ...
足の指先が...
変な感じに...



そんな...
ああ...



フフフ…
ここまで丹念に
足の指を舐られたのは
初めてだろうか？

はあっ

だめっ…

あつ…やあつ…
指の股掘げないでえっ…

人間の末端の中では
足の裏や指は手よりも
敏感だからな

断続的にくすぐられたり
舐められたりすると
次第に感覚が麻痺してきて
延々と蟲に這い回られるような
感覚に悶え狂うことにな
るのさ

はあんっ!!

ああっ!!

んあああっ!!



はあっ!

あんっ

ひっ

ああっ

はあ…っ

はあ…っ

はあ…っ



かなり足の指や裏が敏感になつてきただろう?

すっかりマ○コの準備が出来上がったじゃないか

ちっ
違うのっ…

足の裏がきもちよすぎてるっ…
むずむずしちゃった
だけなのっ…

はあ

はあ

はあ

はあ



ひあっ…!!?

フツ…
そうやってじわじわと
快樂の沼に引き込まれて
抜け出せなくなると
いいさ

あああっ!!

こっ…
こすつちや
ダメえツ…!!



そんなっ…

私はそんな
ふしだらな女では
ありませんっ…

こんなにもグシヨグシヨに
濡らして
見かけによらず淫乱な女だな



あっ…

ひあっ!!

口では
いくらでも
強がるさ

お願い…
これ以上は
もう…



こっちの方は
弄れば弄るほど
いやらしい音を立てて
汁が溢れてくるんだが？

抗えば抗うほど
気持ちよくなつて
もだえ苦しむことにな
るぞ



まったくこの期に及んでいじらしい事を言ってくれる…

だがそれもどこまで我慢できるかな？

みやあつ?!

んああつ…

はああつ!!



はあつ

ひいっ!!



ああつ

あつ

んあつ

はあつ



つあつ

ああつ…



さて
そろそろ良い返事を
聞かせてもらおうか

あんっ…

んっ

んっ…

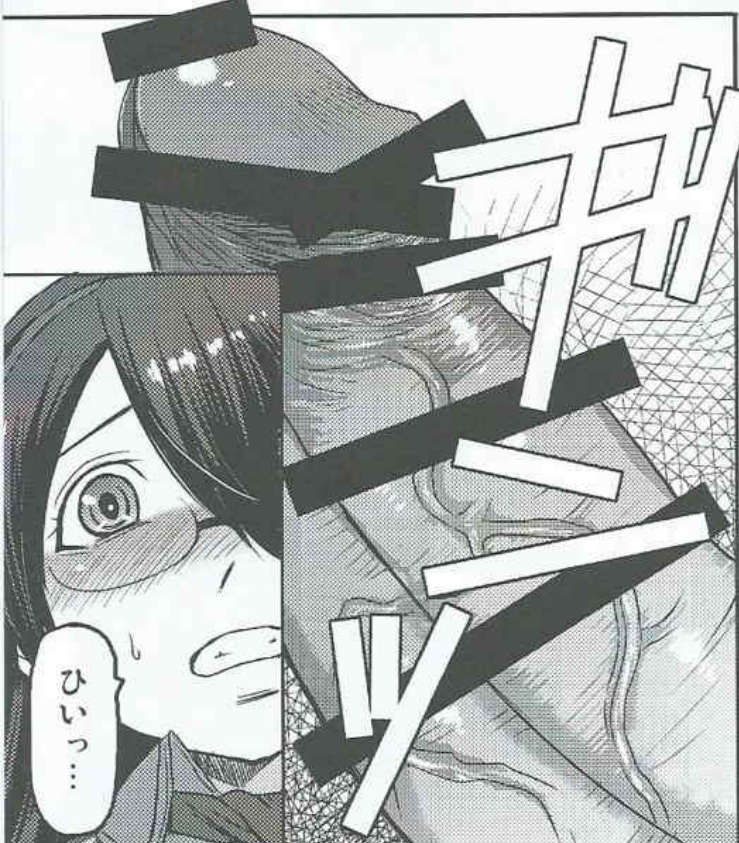


大人しく
要求を飲めば
一航戦の二人の
安全は保証してやる

それが
出来ないというのなら
お前も一航戦も…

いっ…
嫌ですっ…

いかなる要求にも
屈するわけには
いきませんっ…



ひっ…



馬鹿な奴だ

だが
ギリギリまで高められた
快樂の波に
お前の理性の防波堤は
決壊寸前のはずだろうか？





んんん!!

ふうっ!?

これ以上はっ... 私... 変になっちゃうっ...

こっ...

はっ...

ああっ

あっ...



本当にチ○ポ挿れるのをやめていいの?

こっちにケツ向けな

ああっ...

いやっ...

いい加減に降参して好きだけ変になるなりヨガリ狂うなりしてくれて構わねえんだぜ?



いつまでも
健気な女だな...

だが
いくら強がりと言っても
体の方はもう
限界なんだろう？



いやあ...



ほらよ
助けを呼びたきや
手伝ってやる

ひっ...

叫ぶなり
暴れるなり
好きにしてみな



構わねえよ
その方がお前も
興奮するんだろう？

こんな所
誰かに
見られたらっ…

だっ…
ダメッ…



いい加減に
要求を飲んだら
どうだ？

このまま窓を開けて
下の連中に
見られたいのか？

わっ…
分かりましたっ…

いっ…
言う通りにしますっ…
何でもしますっ…!!



あああああっ…
ごっ…ごめんなさい
提督っ…!!

おっ…大淀はあっ…
知らない人のチ○ポでっ…
イツちやいますっ…!!



んはあああつ♡

あつ♡

あはつ♡

私っ…
知らない人につ…
種付けされちゃった…

ふああつ…♡

やれやれ…
最初から大人しく要求を飲めば
ここまで手間取ることも
なかったんだが…

ゴ

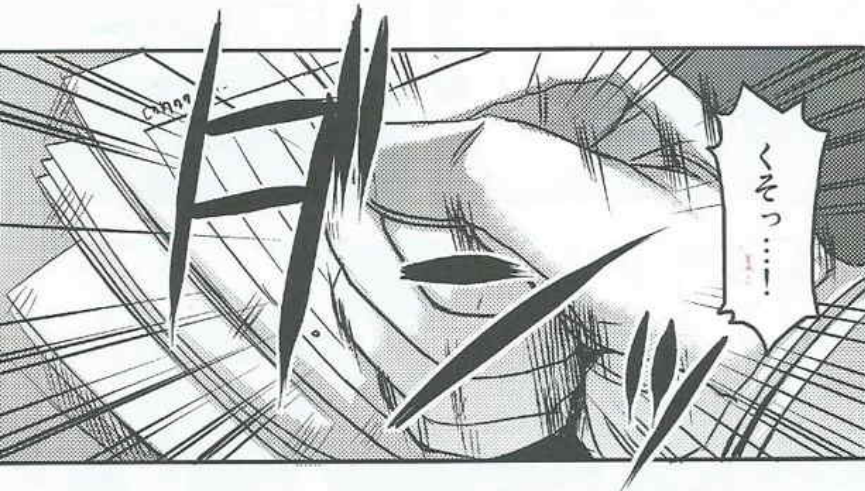
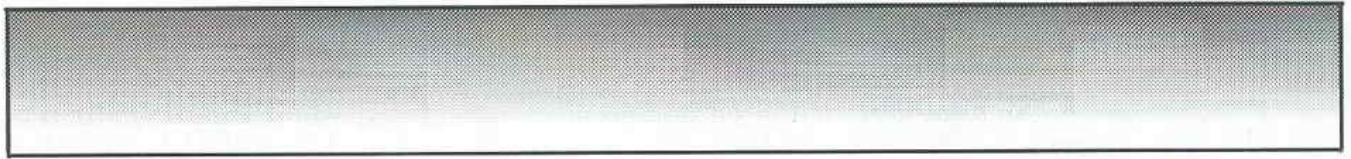
おあつ…
おあつ…
おあつ…

口では嫌がっているながら
本当はお前も
途中から楽しんでたんじゃ
ないのか？

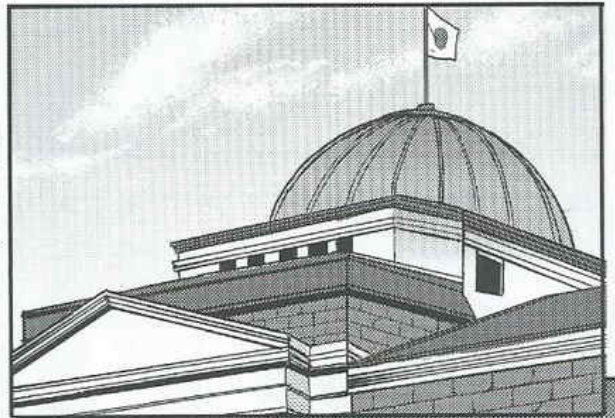


フン…まあいいさ
これから会う度に
じっくりと可愛がって
やるから安心しろ

いづれ
一航戦の二人と同じような
たくさんの男を悦ばせるための
肉便器になるための…



くそっ…!



しかし
今は資源も戦力も
温存しておきたい…

次の大規模作戦には
二航戦や五航戦たちに
頑張ってもらおうか
ないか…



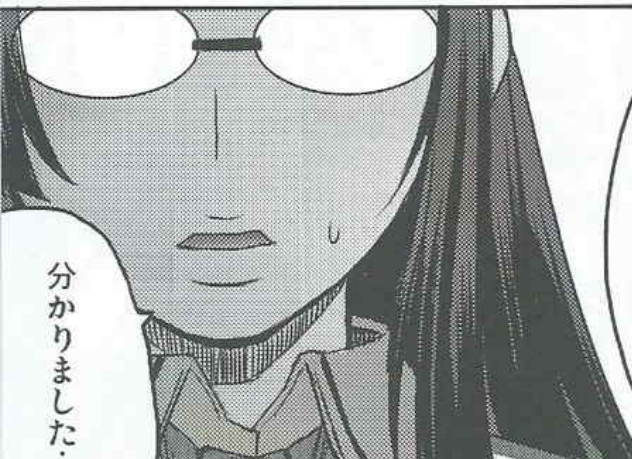
すみません…
依然として
一航戦の二人の
行方は不明です…

ううう…
まいった…

やはり捜索隊を
組織して大規模に
捜索をすべきなのか
…?

とにかく…
二人の捜索は
引き続き
内密に頼む

いざとなったら
大和たちになんとかして
もらうことも
想定しておかねば
ならないな…



分かりました…

はあ

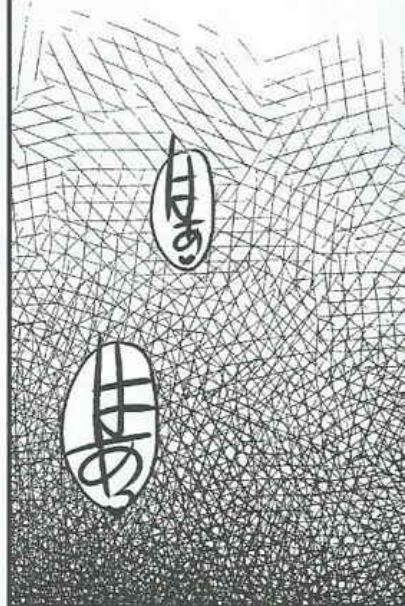
フフフ：
ご苦労だな：

なかなか
上手く立ち回って
くれているようじゃ
ないか

お前のやり方が巧妙なのか
提督が迂闊なのか
今の所まったく提督には
感付かれてないようだが！

この調子で暫く
物資を横流ししてくれれば
一航戦の連中は引き続き
丁重にもてなしてやるよ

はあ



はあ

はあ

それはそうと
お前もなかなか
上手になったな

本当は
自分がチ○ポを
欲しいんじや
ないのか？



慌てるなよ
そのうちお前も
あっちに連れて行って
やるさ

はふああつ…
くださいっ…♡

大淀のお顔に
とろとろの濃ゆいっ
ザーメンいっぱいっ♡

その前に
もう一つ大きな仕事を
してもらわなきゃ
ならないがな…





あとがき。

入稿締め切り30分前につき今回は手短に…

次の艦これ本は大和か霧島さんか…戦関係を予定しています。
あと本筋とは関係ない天龍田の本も描きたいのでそれになるかもしれませんが。

それではまた次の本でお会いしましょう。

2014年10月某日
黒龍眼

奥付
2014年10月26日
発行
爆乳フルネルソン
印刷
緑陽社様

Studio Cambria (bakunyu fullneron homepage)
<http://studio-cambria.sakura.ne.jp/>

mail to: aap47400@hkg.odn.ne.jp

bakunyu fullnerson

!!!CAUTION!!!

本書の未成年への販売、配布、および無断の販売、配布載を禁じます。

**DO NOT SELL FOR MINORITY AND DISTRIBUTE,
AND IT IS PROHIBITION TO REPRINT, TO SELL,
AND TO DISTRIBUTE IT WITHOUT PERMISSION.**

また、上記のことを違反した場合、違反した本人も罰せられることが
ありますのでご注意ください。

**THE ABOVE-MENTIONED IS PUNISHED
AND THE TRANSGRESSOR HIMSELF MIGHT BE PUNISHED
WHEN VIOLATING IT.**